

令和5年度 第4回 福知山鉄道館企画会議
議事概要

1 日 時 令和5年11月29日(水) 午後6時00分～午後7時30分

2 場 所 市民交流プラザふくちやま 3階 ギャラリー

3 参加者

委 員	柳井津 佑健 (福知山商工会議所) 仁木 弥生 (ゆらのガーデン出店者協議会) 福井 佳代 (福知山観光協会) 奥田 友昭 (サードプレイスツーリズム協議会) 赤井 貴恵 (子育て支援NPO法人おひさまと風の子サロン) 林 あゆみ (石原ママサークル いいともさ) 松山 美昭 (西日本鉄道OB会/福知山SL保存会) 岨尾 はづき (公募委員) 宮田 毅 (公募委員) 友塚 絢人 (公募委員)
事務局 (福知山市)	森田 成章 (産業政策部産業観光課商業担当課長) 河野 恒州望 (" 商業振興係長) 鈴木 武志 (") 高石 麻衣 (")

4 会議概要

次 第	内 容
開会挨拶	柳井津委員長
1 前回振り返り	(資料に基づき説明)
2 開館からの実績 報告	(資料に基づき説明) (主な意見) ■年間のイベントスケジュールを出しておいた方がいい。館内の展示スペースや内容がある程度固定されている中で、入館者を増やしていくために、周りのイベントと一緒に盛り上げて付加していかなければならないと思う。 ■鉄道フェスティバルは非常に盛り上がった。参加者はもちろんスタッフ側も楽しめたので、あのようなイベントが定期的で開催されれば、また是非手伝いたい。 ■利用した子供の感想として、男の子は電車以外に興味を持っている子でも楽しめていたし、女の子は体験エリアの他に、周辺で開催されていたストーリー

トピアノが楽しかったとの声があった。周りでどんなイベントや企画をしているかも大事な点なのではと思う

■入館者にはサポーターの数も含まれているのか？サポーターの数字も追うことは今後の参考になると思った

⇒入館者の内、サポーターの割合は8～9%。

■アンケート結果にもあるが、トークショーやOBの当時の話を聞くなど、イベントスケジュールを提示し、間を空けずに開催することで、リピーター獲得に繋がると思う。

■実際の来館者を見ており、展示エリアについては、ご年配の方や鉄道に興味のあるコアなファン向けに、展示物のボリュームをもっと増やしたり、展示物を何度か回転させる、専門的な物を並べるなどが相応かと感じた。

■ショップについて、最初と比べて商品が充実していた。オリジナルグッズは人気が出るものなので今後も充実させていくべき。年間を通じてどんなイベントがあるか提示することで、それを目掛けてくる人もいると思う。

■12～2月の来館者数は非常に厳しいと思う。寒い時でも来たくくなるようなイベントがあると良い。また雪が降ると、除雪車は順番に回ってくるので朝からは駐車場に入れない状況になる。

■来館者には遠足や社会見学も含まれているのか？

⇒市内の小学校10校、中学校2校、保育園も数件含まれている。小学校は1～2年生が多い。

■いかに教育の分野にフクレルを使ってもらえるかがキーポイント。学校行事で学びにきた後、次はプライベートで遊びに来てもらえるような流れを作ることができれば、入館者も増えていくのではないかと。

■ヘビーリピーターの小学生がキッズスペースを占領している件。未就学児の親子が使う想定で考えていた中で、配慮が必要ではないか。

⇒該当者には声かけ済。またプラレールを増量した。引き続き係員も気を付けて見ているようにしているが、張り紙掲示（分け合って仲良く使いましょう）も検討する。

■アンケート結果より（オープン直後）想像以上に市外の来館者が多く、良いスタートだったと思う。お城目当ての観光客をいかにフクレルに誘導できるか、入口への案内を含め仕掛けや工夫が大切。

■今後ガチャの台数は増やすのか？是非増やしてほしい。

⇒スペースは限られるが、増やしていきたい。現時点で丹鉄から追加1台を借りる予定。

■1・2月イベントはやる予定か？周りが何もやらないのであれば、何かやった方がいい。

⇒是非やりたいと考えており、次の議題でもある「今後の企画展示」「入館者増に向けた取り組みについて」でご意見をいただきたい。

<p>3 今後の企画展示 について</p> <p>4 入館者増に向け た取り組みにつ いて</p>	<p>(主な意見)</p> <p>■ 駅弁は売れないのか ⇒ 昨今の事情もあり、設備が整っていないフクレルでは厳しい。</p> <p>■ 図書館や読み聞かせボランティアの方に定期的に来てもらうなどして、鉄道に関する絵本や紙芝居の読み聞かせを、平日のゆったりと来られる時に開催してほしい。冬場に屋内で出かけられる場所、近場で目新しい所を未就学児の親たちは求めている。市内の方だと、冬場でも来やすいのではないか。サポーター獲得にも繋がるのではないか。</p> <p>■ SL や電車の絵画展をフクレルでは冬休みに開催してはどうか。(夏場は美術館で小さな絵画展をやっている)</p> <p>■ 駅弁企画が難しいならば、それ以外の食べ物はどうか。フクレルに来る理由の一つに「食」があった方がいいと思う。全国の各駅にしか無い名物の食べ物を集める企画など。フクレルに入ってもらうきっかけのためのイベントとして、単発でいいから企画し実施していくと良い。 ⇒ 食に関しては、ゆらのガーデンのイベントとも何か協力し合ってできることがないか検討したい。</p> <p>■ 昭和レトロな「ポリ茶瓶」は販売できないか。フクレルオリジナルでも作れたら素敵だと思う。現在、汽車土瓶(瀬戸物)は山梨県の小淵沢駅でしか売っていないし、価値が出そう。</p> <p>■ 来年の1周年のイベントについても考えていかねばならない ⇒ オリジナル切手の提案を郵便局からいただいている。懐かしい珍しい写真を、ショップでしか売っていないオリジナルグッズとして作れたらと検討している。また大きいイベント情報はもちろんだが、細かいアクションの情報も流していきたい。</p> <p>■ 先日の丹鉄85 記念まつりに、NHK のアナウンサー(鉄道好き)が取材に来ていた。存在は大きいのでフクレルにも来てほしい。</p> <p>■ SNS のフォロワーは現在何人? SNS のフォロワーを増やすために、イベント情報の発信など、詳しい人にアドバイスをもらってはどうか。</p> <p>■ 個人のインスタグラムで、ジオラマの動画をリールで載せたら閲覧件数が増えた。 ⇒ インスタグラムは約 600 人。X (旧ツイッター) は約 440 人。イベントや館内の新しい情報など、更新頻度を上げて発信していきたい。</p>
<p>5 事務連絡</p>	<p>今後も定期的に情報共有・相談をお願いしていきたい。</p>